

プリンセス・クルーズが、
2016年日本発着クルーズの3コースで航路変更し
世界遺産 軍艦島を遠望



ダイヤモンド・プリンセス (三菱重工長崎造船所にて建造)



端島 (軍艦島) (イメージ)

プリンセス・クルーズは、2016年のダイヤモンド・プリンセスの日本発着クルーズのうち3コースで航路を変更し、今年新たに世界遺産に登録された端島(通称:軍艦島)を遠望しながら航行することを発表しました。

いずれの3コースも、午後5時に長崎港を出港後、端島(通称:軍艦島)付近で速度を落とし、島から約1海里(1,853m)の距離を、約30分間(午後6時半から7時頃を予定)に渡って航行します。かつて炭鉱の島として栄え、多くの人が暮らした軍艦島の姿を、長崎で建造されたダイヤモンド・プリンセスから眺めるクルーズならではの体験を提供します。

対象のクルーズは、以下の通りです。

「龍馬ゆかりの地 神戸・長崎・高知と韓国」(M618)

2016年6月10日(金)～6月15日(水) 6日間 神戸発横浜着
神戸～高知～関門海峡クルージング～釜山～長崎～**軍艦島沖を航行**～横浜

「気軽にショートクルーズ 長崎と韓国」(M621)

2016年7月3日(日)～7月8日(金) 6日間 横浜発着
横浜～釜山～長崎～**軍艦島沖を航行**～横浜

「日本の美 瀬戸内海・名城の地めぐりと韓国」(M629)

2016年9月9日(金)～9月17日(土) 9日間 横浜発着
横浜～名古屋～瀬戸内海クルージング～関門海峡クルージング～釜山～長崎～**軍艦島沖を航行**～八代(熊本)～横浜

プリンセス・クルーズの詳細は、日本語ホームページ (<http://www.princesscruises.jp/>)をご覧ください。



PRINCESS CRUISES

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの新客船で、食事やエンターテインメント、アメニティの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](http://www.princesscruises.jp/) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2014」を、2015年6月に受賞
- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティーシップ 2012」を、2013年6月に受賞

株式会社 カーニバル・ジャパン
(プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)
<http://www.princesscruises.jp/>

TEL: 03-3573-3610